令和5年度

外務省
官民合同テロ・誘拐対策
実地訓練 国外版

開催日	第1回 令和6年2月5日(月)～6日(火) 第2回 令和6年2月8日(木)～9日(金)
訓練開催地	トルコ共和国・イスタンブール 屋外トレーニング施設

※詳しくは訓練のご案内をご覧ください。

メディア対策

逃げる、隠れる訓練

応急処置

※訓練の開催要領は変更になる可能性があります。

お申し込み

CMSS 株式会社
メール：information@cmss.jp
電　話：03-6380-8855
担　当：桐山

お問い合わせ

外務省 領事局 邦人テロ対策室
メール：ryoutai@mofa.go.jp
電　話：03-5501-8000（代表）
担　当：吉田（内線 3679）　阿部（内線 3048）

Crisis Management
Security & Safety

外務省

令和５年度官民合同テロ・誘拐対策実地訓練（国外版）のご案内

ＣＭＳＳ株式会社
〒102-0092 東京都千代田区隼町 2-12
TEL03-6380-8855

１　訓練の目的・背景

国際社会は歴史の転換点に直面しています。テロのリスクは、中東・アフリカのみならず、南アジアや東南アジアをはじめ世界で広がりを見せており、在留邦人の多い欧米では、新たに極右・極左過激思想に基づく凶悪事件が増加しています。誘拐に関しても、２０１９年以降、世界全体の件数は増加傾向にあるなど、テロ・誘拐の脅威は全世界で変容しています。

水際措置が緩和され、国際的な人の往来が飛躍的に増加し、邦人がテロ・誘拐被害に遭う蓋然性は高まると推測されており、海外で安全・安心に活躍するための事前の備えの重要性は増しています。

このため、外務省では、在外邦人の安全対策をこれまで以上に強化するとともに、緊急事態発生時における官と民の連携を一層深めるため、危機管理会社に委託するかたちでテロ・誘拐対策実地訓練を実施しており、当省職員が民間企業・団体関係者と共に参加しています。

２　訓練内容

区　分	訓　　練　　項　　目
１日目	◆テロの基本的事項（講義） ◆テロや誘拐事件、一般犯罪への対応（フィールドワーク） ◆緊急時の医療手段における基本的事項（講義及びフィールドワーク） ◆緊急時の医療手段における総合訓練（講義及びフィールドワーク）
２日目	◆一般犯罪、テロや誘拐事件への対応（講義及びフィールドワーク） ◆テロや誘拐事件への対応（官民連携要領）（講義） ◆メディア対策（講義） ◆メディア対策（ロールプレイによる模擬記者会見） ◆訓練の振り返り、アンケート

※　本訓練は、精神的負担や伏せる、走るなどの運動を伴う肉体的負担を含みます。心身に不調のある方、または不安のある方は事前にお申し付けください。

３　実施要領

（１）　訓練日程

第１回：令和６年２月５日（月）～６日（火）
第２回：令和６年２月８日（木）～９日（金）

※　各回とも訓練は２日間です。原則、開催日前日に宿泊先に到着いただき、訓練終了の翌日に出発いただきます。よって、３泊４日の行程になります。

（２）　募集人数
各回１８名程度

（３）　訓練開催予定地（屋外トレーニング施設）
トルコ共和国：Gerçek Macera, Yeşilvadi, 34980 Şile/İstanbul, Türkiye
※１　訓練開催地は変更になることがあります。
※２　宿泊先から訓練開催地までの移動は、弊社の準備した車両を使用していただきます。

（４）　講師
ＣＭＳＳ株式会社の元陸上自衛官、元米国陸軍、元米国海兵隊等の出身者が講師を務めます。
日本人スタッフがサポート致しますので英語力不問です。

（５）　宿泊予定先
Park Inn by Radisson Istanbul Asia Kavacik（スタンダードルーム・１人部屋）
Kavacık, Ertürk Sk. No: 1, 34810 Beykoz/İstanbul, Turkey
TEL (90)216 693 34 34
ホテル：チェックイン１４時から、チェックアウト１２時まで
Wi-Fi 有、喫煙スペース有、地図：右のＱＲコードより
開催地から約４６km
空港からの交通：イスタンブール空港から車で約４５分（約４０km）
※　宿泊先は変更になることがあります。

４　費用と精算方法

（１）　上記宿泊先への宿泊を希望する参加者：**１名様あたり２５９，２５０円（税込み）**
※１　訓練参加費用に含まれるもの
訓練費用、宿泊費用（３泊４日）、食事代（訓練開始日前日の夜から訓練終了日翌日の朝まで）、宿泊先と訓練開催地の間の移動費用
※２　訓練参加費用に含まれないもの
イスタンブールまでの航空賃（往復）、空港から宿泊先までの交通費（往復）

食事	2/4 or 2/7	2/5 or 2/8	2/6 or 2/9	2/7 or 2/10
朝食	×	○	○	○
昼食	×	○	○	×
夕食	○	○	○	×

（２）　上記宿泊先への宿泊を希望しない参加者：**１名様あたり２２０，０００円（税込み）**
※１　訓練参加費用に含まれるもの
訓練費用、昼食代
※２　訓練参加費用に含まれないもの
イスタンブールまでの航空賃（往復）、空港から宿泊先までの交通費（往復）
宿泊費用、朝食・夕食代、宿泊先と訓練開催地の間の移動費用

食事	2/4 or 2/7	2/5 or 2/8	2/6 or 2/9	2/7 or 2/10
朝食	×	×	×	×
昼食	×	○	○	×
夕食	×	×	×	×

（３）　キャンセルについて

すべての参加者は、訓練の開催前日（２４時間前）までキャンセルが可能です。ただし、予約確定後から訓練の開催前日（２４時間前）までのキャンセルに対して、一律参加費の５０％がキャンセル料として掛かります。参加費の返金に際してかかる振込手数料は参加者側の負担となります。

参加日程の変更は、両者の合意のもと柔軟に対応します。

ＣＭＳＳ株式会社のやむを得ない事由により、本訓練が開催されなかった場合には、参加者に全額返金します。ただし、その際にかかる振込手数料は、ＣＭＳＳ株式会社になんらかの瑕疵がある場合にはＣＭＳＳ株式会社側の負担、その瑕疵が無い場合には参加者側の負担となります。

（４）　振替について

上記キャンセルの代わりに、参加者の振替が可能です。振替とは、参加者側が開催者側への参加者の変更希望を通達することで、訓練開始直前まで、本来の参加者の代わりに他の参加者が本訓練に参加できることを指します。この場合、キャンセル料は掛かりません。

（５）　訓練参加費用精算方法

訓練終了後、ＣＭＳＳ株式会社から参加者の所属企業又は団体のご指定の窓口に参加費用請求書を送付致します。請求書受領の翌月末日までに、銀行振り込みにてＣＭＳＳ株式会社指定銀行口座にお振込みください。

５　ＣＭＳＳ株式会社概要

２０１１年設立。本社、東京都千代田区。
日本企業、団体等の国外プロジェクトに関する現地情報の収集、現地サーベイ、プロジェクト期間中のセキュリティマネージャーの派遣、危機対応訓練等を実施。

６　お申し込み方法

下記、FAX 又は E-mail 宛に所属企業又は団体名、お名前、生年月日、メールアドレス、電話番号、緊急連絡先の氏名及び参加者ご本人との関係をお送りください。緊急連絡先へは、万が一、怪我や事故が発生した場合にご連絡させていただきます。

※１　申込期限　**令和５年１２月１５日（金）**まで

※２　お申し込みいただいた方には、後日、訓練詳細ならびにスケジュール等記載の訓練案内状をお送りさせていただきます。

※３　申し込み人数が各回の募集人数を超えた場合は、抽選等で参加者を決めさせていただきます。

Crisis Management
Security & Safety

【お問い合わせ先】
ＣＭＳＳ株式会社
TEL：03-6380-8855　FAX：03-5276-2555
E-mail：information@cmss.jp
担当：桐山